



The 48th Business Report

第48期 報告書 2024年1月1日～2024年12月31日

ビーピー・カストロール株式会社



代表取締役社長 平川雅規

平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに、ビーピー・カストロール株式会社「第48期 報告書」をお届けいたします。

「中期経営計画」目標達成のための事業戦略

1. コアビジネスの強化
2. ポートフォリオの最適化
3. 新規ビジネス開発
4. 脱炭素化とデジタル化
5. 成長基盤の強化

*中期経営計画の詳細は当社WEBサイトをご参照ください

当期の概況

当事業年度は、国内経済は物価高が続くものの、雇用や所得環境の改善、政府の政策効果により緩やかな回復基調が見られました。一方、海外経済は中国経済の先行き不安、中東地域の情勢、アメリカの政権交代による政策変更の可能性など、複合的な要因により依然として不透明な状況が継続しました。

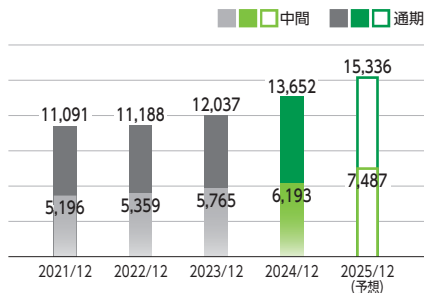
自動車業界は、国内新車販売台数が普通車・軽自動車合

財務ハイライト

Financial Highlights

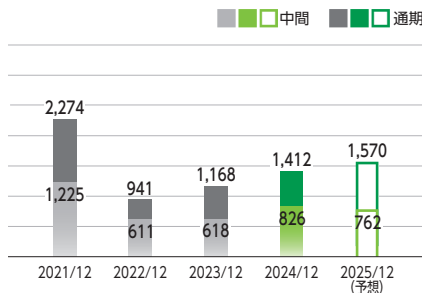
売上高

単位：百万円



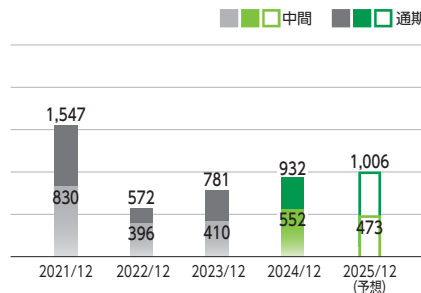
経常利益

単位：百万円



当期(中間)純利益

単位：百万円



計で前年同期比約7%の減少となり、一部自動車メーカーによる認証取得の不正問題に伴う生産・出荷停止が影響し、2年ぶりにマイナスに転じました。

経営環境は、円安の進行及び原材料価格の高止まりにより、依然として厳しい状況が続いております。

このような市場環境の下、コンシューマー及びディーラー両チャンネルにて拡販、新規顧客開拓を進めるとともに、温室効果ガスの排出量を実質ゼロとする“ネットゼロ”のコンセプトの訴求、多目的潤滑スプレーの販売を進めてエンジンオイル以外の新たなユーザーへのアプローチに積極的に取り組みました。さらに、自動車整備工場にもプレミアムオイルの提案を実施し、販路・顧客層の拡大を実践しました。

また、カストロール創業125周年を迎え、カストロールブランドロゴのリニューアルに伴う製品パッケージの刷新を継続的に展開しました。さらにbpグループのスポンサーシップコンテンツを活用してカストロールブランドの認知向上に努めました。

これらの結果、当事業年度の業績は財務ハイライトのグラフでお示した通り、増収増益を達成いたしました。

次期の見通し

今後の見通しにつきましては、米国の政権交代による政策変更及び米中関係の変化、中東やウクライナに起因する地政学リスクの拡大・長期化、金融資本市場の動向など、世界経済及び日本経済に対する下振れリスクが引き続き懸念されます。加えて、円安や原油をはじめとするエネルギー・資源価格の高止まりが、日本経済の回復基調や企業収益に

悪影響を及ぼす可能性も指摘されています。

このような経済環境の下、当社は中期経営計画に基づき、2026年度までにROE15%以上を達成することを目標に、資本コストを意識した経営をさらに推進してまいります。

販売面では、環境配慮型の低粘度・省燃費商品の拡販、マーケットニーズに合致した新商品の導入、新カストロールブランドロゴを活用したプレミアム商品のさらなる訴求、プライベートブランド商品の拡充、自動車整備工場へのプレミアムオイルの拡販、自動車関連の周辺カテゴリー商品の拡販及び開発などに引き続き取り組んでまいります。これらにより新規顧客獲得、購入者層拡大、消費者接点拡大を図るべく注力してまいります。

また、サステナビリティの取り組みとして、配送効率の向上及び製品パッケージの削減によるCO₂削減への取り組み、電気自動車向けe-フルード製品の販売準備にも取り組んでまいります。

そして“100年に一度の変革期”と言われる自動車業界の中で、社会やお客様に求められるカストロールとして、「未来は自分達で創る」「ブレイクスルー」「折れない心」を合言葉に、中期経営計画の事業戦略をスケール&スピード感を持って推進してまいります。

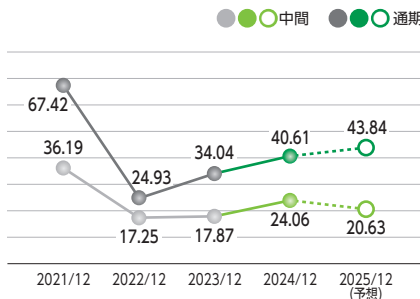
株主の皆様におかれましては、今後ともカストロールブランド及びbpブランドへの変わらぬご愛顧と、当社へのより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2025年3月

ビーピー・カストロール株式会社
代表取締役社長 平川 雅規

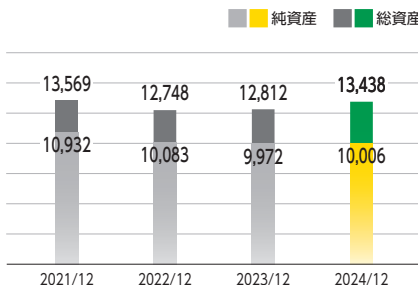
1株当たり当期(中間)純利益

単位:円



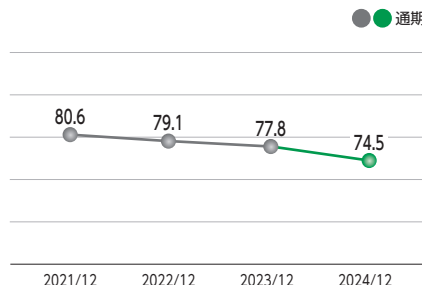
純資産／総資産

単位:百万円



自己資本比率

単位: %



商品情報 GTX Essential

より多くの顧客の皆様にかastrool製品をお取り扱いいただくため、一般自動車整備工場分野へのさらなる展開を目的に、新製品「GTX Essential」を市場投入いたしました。

本製品は、カストロールの品質を維持しつつ、よりお求めやすい価格でご提供いただける製品としてご好評をいただいております。すでに多くの整備工場で採用が進んでおり、新たなビジネスの拡大に貢献しております。



プロモーション情報 2024年冬 カストロールEDGE ナショナルプロモーション

毎年恒例の冬季タイヤ交換タイミングなどの需要期に合わせ、コンシューマーチャネルにおいて全合成油「カストロール エッジ」に焦点を当てた店頭プロモーションを実施いたしました。

最上位ブランドである「カストロール エッジ」のユーザー拡大を目的に、オリジナルデザインの人気アイテムを景品として採用し、購入者全員にプレゼントする仕組みを展開。これにより、製品のトライアル促進およびリピート購入の拡大を図りました。さらに、エンジンシャンプーを対象商品に含めた「プラス一品」の提案を行うことで、客単価向上にも寄与いたしました。

市場全体が減少傾向にある中においても、エンジンオイル市場におけるプレミアムポジションを維持すべく、「カストロール エッジ」の積極的な訴求を継続してまいります。今後も、エンジンオイルに対する意識が薄いユーザー層への認知拡大を図り、市場の再活性化と当社ビジネスの持続的な成長を目指して取り組んでまいります。



ラリージャパン2024出展



英国ラリー選手権で2連覇を達成しているMEM (Melvyn Evans Motorsport) チームが、伝統のカストロールカラーを纏ったトヨタGRヤリス Rally2にて、ラリージャパン2024のWRC2部門にスポット参戦いたしました。

メイン会場である豊田スタジアムでは、1990年代にWRCで活躍したカラーを展示するブースを設置。これにより、ラリーファンやレースファンの皆様にも「カストロール」の存在感を再認識していただくとともに、来場された若年層の皆様にも「カストロール」ブランドを知っていただく貴重な機会となりました。

さらに、ラリージャパン終了後には、国内の複数のトヨタディーラー店舗にて実車展示を実施し、多くのお客様の来店を促進することに成功いたしました。



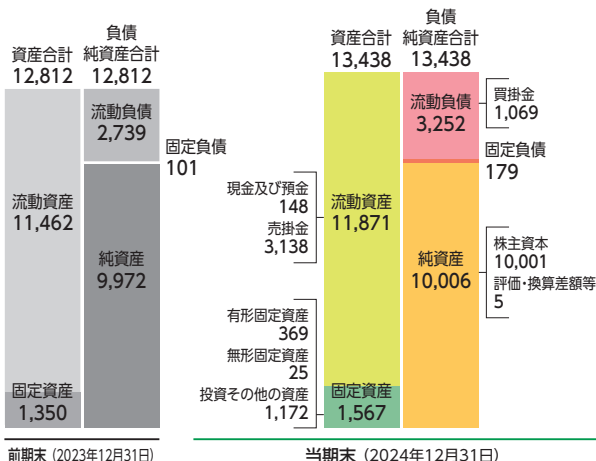
財務諸表

Financial Statements

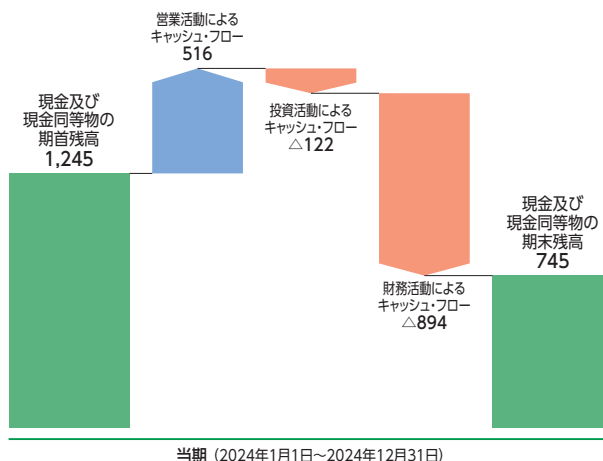
The 48th Business Report

● 単位: 百万円、百万円未満切り捨て

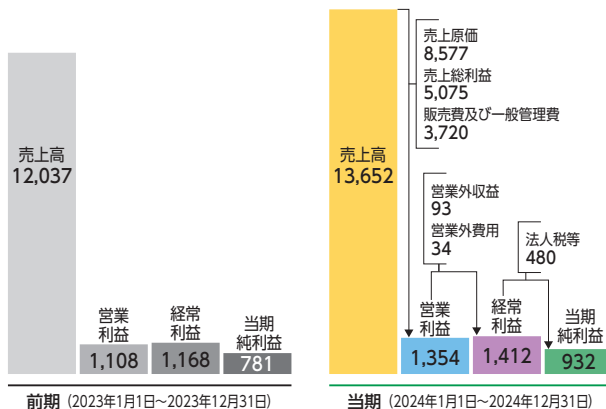
貸借対照表の概要



キャッシュ・フロー計算書の概要



損益計算書の概要



● 売上高

売上高は、コンシューマーチャネルにて高付加価値製品の継続訴求、コストパフォーマンスに優れた専売品の販売拡大を行い、ディーラーチャネルにて環境に配慮した製品の継続的な訴求、新規顧客獲得へのアプローチの強化、顧客ニーズに対応した施策を実施しました。また、bpグループがグローバルスポンサーを務めるコンテンツを活用し、カストロールブランドの認知向上に努め高付加価値ブランドの拡大と新しい需要の喚起・創出を促進することで13,652百万円(前年同期比13.4%増)となりました。

● 純資産

純資産の残高は、10,006百万円(前事業年度末は9,972百万円)となり、34百万円増加いたしました。これは、主に利益剰余金が増加したことによるものです。

● 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、516百万円(前年同期比128百万円の減少)となりました。これは、主に税引前当期純利益1,412百万円、減価償却費の計上134百万円、仕入債務の増加124百万円及び未払金の増加281百万円により資金が増加した一方、前払年金費用の増加227百万円、売上債権の増加503百万円、棚卸資産の増加307百万円及び法人税等の支払額353百万円により資金が減少したことによるものであります。

会社情報・株式情報

Corporate Data & Stock Information

● 2024年12月31日現在

会社の概況

商号	ビーピー・カストロール株式会社 英文名:BP Castrol K.K.
本社	〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-2 ゲートシティ大崎 イーストタワー20階 TEL:03-5719-6000(代)
設立	1978年9月
事業内容	英国の石油会社BP p.l.c.が持つCastrolブランド 及びbpブランドの自動車用潤滑油を日本市場に 合わせて製造・販売
資本金	14億91百万円
従業員数	84名(17名) (注)臨時従業員数は、()内に年間の平均人数を外数で記載 しております。
子会社	カストロール株式会社 ビーピー・ルブリカンツ株式会社

役員

代表取締役社長	平川 雅規 カストロール株式会社代表取締役社長兼務 ビーピー・ルブリカンツ株式会社代表取締役社長兼務
取締役副社長	阿部 宏憲
取締役	田中 正子
取締役(社外、監査等委員)	栗井 佐知子
取締役(社外、監査等委員)	望月 文夫
取締役(社外、監査等委員)	福山 靖子

株式の概況

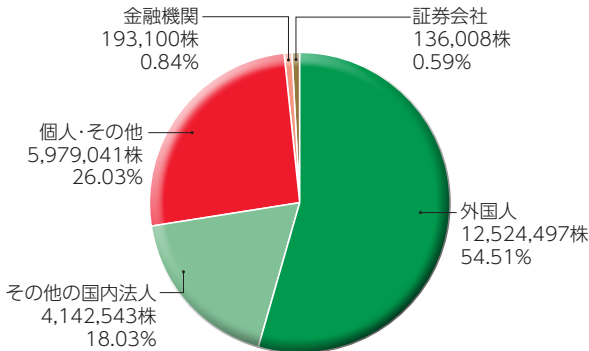
発行可能株式総数	118,000,000株
発行済株式の総数	22,975,189株
株主数	10,264名

大株主の状況

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
カストロール・リミテッド	12,234,273	53.29
ティー・ジェイ株式会社	2,661,748	11.59
日本自動車整備商工組合連合会	1,144,512	4.99
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	164,600	0.72
三島 泰	112,000	0.49
小津 恒子	110,000	0.48
BNP PARIBAS NEW YORK BRANCH – PRIME BROKERAGE CLEARANCE ACCOUNT	74,800	0.33
中外油化学工業株式会社	60,000	0.26
三上 勝弘	52,900	0.23
長妻 和男	50,000	0.22
株式会社JSCreation	50,000	0.22

(注)出資比率は、自己株式17,474株を控除して計算しています。

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで	
定時株主総会	毎年3月	
基準日	定時株主総会	12月31日
	期末配当金	12月31日
	中間配当金	6月30日
公告方法	電子公告とします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。	
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	
郵便物送付先	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 (〒168-0063) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部	
(電話照会先)	電話0120-782-031 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00～17:00 (土日休日を除く) https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/	

●住所変更、単元未満株式の買取、配当金の受取方法のご指定等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

●未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

株式等に関するマイナンバーのお届出のお願い

- 株式等の税務関係のお手続きに関しては、マイナンバーのお届出が必要です。
- お届出が済んでいない株主さまは、お取引のある証券会社等へマイナンバーのお届出をお願いします。

お届出が済んでいない株主さまは、お早めにお手続きください。

マイナンバーの取扱いについて

- マイナンバーの取扱いは厳格な安全管理措置が設けられており、利用範囲は社会保障・税・災害対策の行政手続きに限定されています。
- 法令で定められた目的以外でマイナンバーを使用することや他人にマイナンバーを提供することは禁じられています。

マイナンバー制度について

- マイナンバー(社会保障・税番号制度)ホームページ
<https://www.cao.go.jp/bangouseido/>
- マイナンバー総合フリーダイヤル

☎0120-95-0178



マイナンバーのお届出およびお問い合わせ先について

<上場会社の株式等をお持ちの株主さま>

証券会社等にて株式等を管理・購入・取引されている場合は、証券会社等へお届出をお願いします。
お手続き方法など詳細につきましては、お取引のある証券会社等までお問い合わせください。

三井住友信託銀行株式会社
証券代行部

☎0120-782-031

ビーピー・カストロール株式会社

本社 IR担当 〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-2 ゲートシティ大崎 イーストタワー20階
TEL:03-5719-6000(代)
URL:<http://www.bpcastrol.com>

証券コード 5015



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。
森林に配慮して適切に管理された森林認証紙を使用し、環境に優しい植物油インキで印刷
するとともに、針金を使わない「ECO綴じ」製本を採用しています。